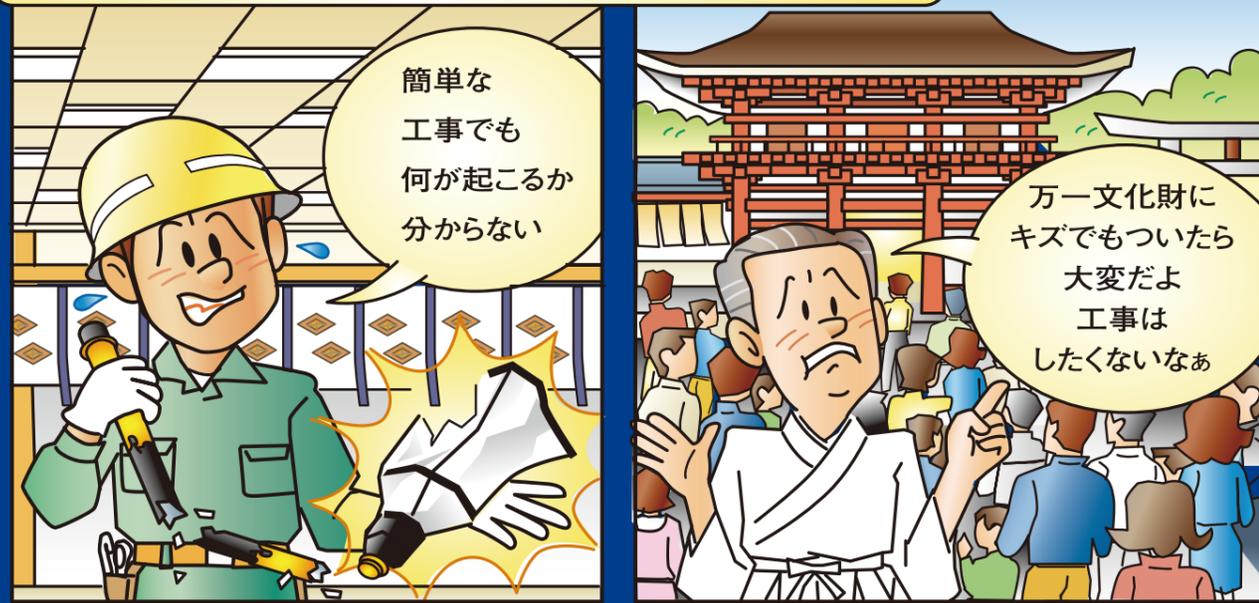


普通、蛍光灯のLED化には、工事が要ります！



万能直管LEDライトなら！



どんな蛍光灯もこれ1本で対応

インバータ / グロー / ラビッド / AC電源直結*2

万能直管LEDライト

消費電力

約1/2*1

工事不要

切れた蛍光灯を取り替える要領でこれに替えると“今すぐ節電”が始まります。

*1. ご使用になる照明器具により消費電力が変わります。詳しくはホームページ「消費電力比較表」でご確認ください。
*2. AC電源を直結するためには、電気工事の有資格者による配線工事が必要です。

寺社の気になる最新情報をレポート

UP DATE

お寺も環境問題を意識する時代

いち早く環境問題に取り組みお堂に工事不要のLEDライトを取り付けた高松寺を訪ねてみた。



①本堂の照明は全てエム・システム技研の万能直管LEDライトに替えられた ②LEDは紫外線が出ないので本尊も掛け軸も照明による劣化の心配が要らない ③地域のギャラリーとしても親しまれている本堂の天井の高さは約3メートル。蛍光灯と違いLEDは長寿命なので交換の手間がほぼなくなった ④谷川弘顕住職

管交換だけでLED化が可能との提案で決断

神戸市北区。閑静な住宅街の中に位置する高松寺。第二次世界大戦の神戸空襲によって廃墟となった寺を、現在の地に移り再建。紆余曲折を経ながらお寺を守り続ける住職は「今の時代は、環境問題を外すことは出来ない。この寺のあり方を考えた時に、ご縁があったのがこのLED照明なんです。でもこれまで、予算を考えるとなかなか踏み込めなかった」と語る。

一般的に省エネ目的で、蛍光灯をLEDライトに交換しようとする、器具全体を変える必要があるため専門業者に工事を依頼しなければならず、養生まで含めると予算や工事日程の調整などがネックとなりなかなか踏み切れないのが現実だ。そんな中、出入りの工務店から画期的な提案があった。エム・システム技研の工事不要「万能直管LEDライト」だ。

自然な照明で、コスト以外にも多くのメリット

これなら蛍光灯を取り替える要領で取り付けるだけで誰でも簡単に交換出来るでしょう。電気代もほぼ半分になるようだ。蛍



浄土真宗 高松寺
〒651-1233
神戸市北区日の峰2-16-1

四百年余りの昔、真宗高田本山専修寺第17世門主 朝上人の御内室である高松院釋惠尼公(藤堂高虎の長女 糸姫)の位牌寺院として始まる。明治時代以降は神戸市兵庫区福原の地に一庵を設け、広く門信徒の崇拜を集めた。しかし、第二次世界大戦による神戸空襲によって寺は廃墟となるが、現在の場所である神戸市北区日の峰に移し、平成4年11月に落慶され地域に根ざしたお寺として親しまれている。

光灯とは違い割れにくい構造のため、万が一の時でも安心。寿命も40000時間というから、おおよそ10年間は交換しなくても問題がない計算になる。「管交換の手間が省け電気代も交換手間賃も大幅に削減できるし、なによりも大切なご本尊や掛け軸の紫外線による劣化の心配がない。自然な感じの照明なので、気が付かない門徒さんもありますよ。この本堂では、恒例の法要(報恩講、永代経)月例の輪読会のほかに、地域開放として、落語会をしたりします。お寺をもっと身近に感じてくれると嬉しいですね。地域のギャラリーとしても親しまれている高松寺。LEDの光が優しく包んでいる。